

—空家法の効果とこれからの自治体施策

# 実践期の空き家対策—そのメニューと利活用戦略— —先行事例の事業推進方策

- 空家等対策のメニューと国支援策—空家法施行にみるまちづくりとの連動
- 〔群馬・高崎市〕空き家緊急総合対策事業とその推進、地域活動化に向けて
- 〔東京・世田谷区〕空き家活用の地域共生プロジェクトとトラストまちづくりの推進
- 〔神奈川県〕居住支援としての空き家調査・利活用マニュアル策定、官民連携への取り組み

【講師陣】

- 米山 秀隆** 氏／(株)富士通総研経済研究所主席研究員
- 富田 浩司** 氏／高崎市建設部建築住宅課
- 坂本 能崇** 氏／世田谷区都市整備政策部住宅課総括係長
- 荒井 千鶴** 氏／一般財団法人世田谷トラストまちづくり  
トラストまちづくり課まちづくり事業担当係長
- 入原 修一** 氏／公益社団法人かながわ住まいまちづくり協会  
(神奈川県居住支援協議会事務局)

日時・会場

**2017年3月29日(水)**  
10:00~16:50  
会場：剛堂会館会議室  
(東京・千代田区)

時	講 義 内 容
10:00 ~ 11:30	<p><b>空き家対策の現状と課題</b> ～空家法の効果と次に来る空き家問題～</p> <p>1. 相談窓口への相談内容 2. 空家法の施行状況と浮上した課題 3. 空家等対策計画の事例 (1)特色あるメニュー (2)国の新たな施策</p> <p>4. 除却、利活用の先進事例 (1)金銭的支援 (2)定住支援 5. まちづくりとの連動—エリアマネジメント 6. 次に来る空き家問題—賃貸住宅、マンション</p> <p style="text-align: right;">(株)富士通総研経済研究所 米山 秀隆 氏</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
<p>【米山 秀隆 氏プロフィール】 1989年筑波大学大学院修士課程経営・政策科学研究科修了。野村総合研究所、富士総合研究所を経て、富士通総研経済研究所主席研究員。2007～2010年慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所客員研究員。著書に、『空き家急増の真実(放置・倒壊・限界マンションを防げ)』、『限界マンション』、『少子高齢化時代の住宅市場』(日本経済新聞出版社)、『空き家(マンション)対策の自治体政策体系化』(地域科学研究会)、『空き家対策の実務』(共編著、有斐閣)など。</p>	
11:40 ~ 13:00	<p><b>〔群馬県・高崎市〕空き家緊急総合対策事業について</b></p> <p>1. 高崎市の現状と空き家対策への取り組み 2. 高崎市空き家緊急総合対策事業について (1)空き家管理助成金 (2)空き家解体助成金 (3)地域サロン改修助成金 3. 事業の成果について 4. 空き家を活用した地域活動の可能性</p> <p style="text-align: right;">高崎市建設部建築住宅課 富田 浩司 氏</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
14:00 ~ 15:20	<p><b>〔東京都・世田谷区〕空き家を活用した地域共生のまちづくり</b> ～相談窓口、空き家等の地域貢献モデル事業、地域共生のいえ等～</p> <p>1. 空き家等地域貢献活用窓口を開設した背景 2. 世田谷区の取り組み～第三次住宅整備方針 住宅資産活用プロジェクト～ 3. トラストまちづくりについて 4. 世田谷区空き家等地域貢献活用窓口等について</p> <p style="text-align: right;">世田谷区都市整備政策部住宅課 坂本 能崇 氏 (一財)世田谷トラストまちづくり 荒井 千鶴 氏</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
15:30 ~ 16:50	<p><b>〔神奈川県〕居住支援としての空き家問題対策</b> ～空き家調査・利活用等マニュアル策定事業と官民連携による取り組み～</p> <p>1. 神奈川県居住支援協議会の居住支援事業 2. 空き家利活用相談窓口について 3. 「空き家相談協力事業者登録制度」について (1)相談窓口との関係 (2)民間事業者との連携 (3)活用状況 4. 相談マニュアルの作成について (1)相談員の研修・育成 (2)相談マニュアルの作成 (3)ワークショップの実施</p> <p style="text-align: right;">(公社)かながわ住まいまちづくり協会 入原 修一 氏</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>

5月から空家等対策の推進に関する特別措置法が完全施行される。空き家にどう向かうべきかのボールは自治体側にある。だが、「空き家」とはどういう状態か。誰にとってどんな問題か。自治体としてどうしたいのか。事情は自治体によりまた地域によってもさまざまであり、そもそも論から考えなければならぬ。そんな今、これまでの各地の問題発見と取り組みとを一覧できる両書を、空き家問題を俯瞰する出発点として推薦する。

◎本書を推薦します(2015.4)  
 辻山 幸宣 / (財)地方自治総合研究所所長  
 出石 稔 / 関東学院大学副学長  
 田口 一博 / 新潟県立大学国際地域学部  
 国際地域学科准教授

(空き家・巻2)

空き家まちづくり  
の方策を探る―

## 空き家(マンション)対策の自治体政策体系化

空き家問題のフロントランナー

□ [執筆] 米山 秀隆 / (株)富士通総経済研究所 所長主任研究員

■ 体裁 : A4 / 178頁  
 ■ 発行 : 2015年2月20日  
 ■ 定価 : 5,022円(税・送料込)  
 (本体4,650円)  
 ■ 研修会参加者特価 : 4,600円



第1章 空き家(マンション)の現状と課題  
 ～「2013年住宅・土地統計調査」をどう読むか～  
 はじめに / 空き家の現状と将来展望 / 空き家の実態 / マンションの空き家の現状 / 空き家をもたらす問題  
 第2章 空き家対策①  
 ―撤去促進策と空家等対策特措法  
 空き家対策の類型と取り組み状況 / 空き家の撤去促進策 / 空家等対策特別措置法 / 固定資産税に関するもう一つの視点

第3章 空き家対策②  
 ―利活用促進策と老朽マンション対策  
 空き家バンク / 空き家の流動化のネックと  
 その解消法 / 空き家利活用のインセンティブ / 空き家を活用した定住支援への取り組み / 空き家の公的活用 / 空き家関連ビジネス / 空き家の多様な活用法と住宅弱者対策 / 老朽化マンション対策

第4章 「空き家」問題から今後の  
 住宅・都市政策を展望する  
 これからの住宅・都市政策 / コンパクト  
 シティ政策の事例 / 公共施設集約の進め方 / 所有者不明の空き家の処分  
 第5章 [資料] 空き家対策の自治体政策  
 構築に向けて  
 老朽空き家の撤去促進ツール / 空き家  
 利活用まちづくりと老朽化マンション対策 / コンパクトシティ政策と公益施設の集約化

(空き家・巻3)

老朽危険家屋の  
 解体・撤去―

## 行政代執行の手法と政策法務

[監修(執筆)] 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院長 [執筆] 長谷川 高宏 / 大阪市都市計画局建築指導部監察課長 (大阪府)  
 [コメント] 宇賀 克也 / 東京大学大学院教授  
 中山 順博 / 大田区まちづくり推進部建築調整課長 (東京都)  
 仲村 譲 / 大仙市総務部総合防災課主査 (秋田県)

■ 体裁 : A4 / 166頁  
 ■ 発行 : 2015年2月20日  
 ■ 定価 : 5,292円(税・送料込)  
 (本体4,900円)  
 ■ 研修会参加者特価 : 4,800円



第1章 空き家対策条例の制定・運用動向と課題  
 北村 喜宣  
 空き家適正管理条例の到達点と課題 / 権限発動における  
 幾つかの実務的論点 / 建築基準法10条3項の命令と独立  
 条例における「命令」 / 空家対策特別措置法案の背景と  
 概要 / 空家対策特別措置法成立後の条例対応のポイント  
 と法案への疑問

第2章 老朽危険家屋の行政代執行の実務  
 第1節 大阪市 老朽危険家屋の行政代執行  
 ～「建築基準法」に基づく解体・  
 撤去の手法と今後～ 長谷川 高宏  
 第2節 大田区 老朽危険空き家に対する行政代執行の  
 実施と今後の課題～「空き家の適正管理に関  
 する条例」に基づく行政代執行とそこから見  
 えてきたもの～ 中山 順博

第3節 大仙市 空き家の行政代執行(3件・13棟)  
 の目的・成果と課題・対応策～「空き家等  
 の適正管理に関する条例」の仕組みと「空き  
 家解体ローン」について～ 仲村 譲  
 第3章 (パネル討論)  
 実効性ある自治体「空き家」対策  
 司会: 北村喜宣 コメント: 宇賀克也  
 パネリスト: 長谷川高宏、中山順博、仲村譲

老朽危険家屋等の管理手法 一条例(議員提案)の制定と政策法務

## 空き家等の適正管理条例

空き家・巻1

■ 体裁 : A4判 / 162頁  
 ■ 発行 : 2012年8月21日  
 ■ 定価 : 5,141円(税・送料込)  
 (本体4,760円)  
 ■ 研修会参加者特価 : 4,700円



(編著) 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院教授  
 前田 広子 / 所沢市危機管理課防犯対策室長(埼玉県)  
 吉原 治幸 / 足立区建築室建築安全課長(東京都)  
 塚本 竜太郎 / 柏市議会議員(千葉県)  
 進藤 久 / 大仙市総合防災課長(秋田県)

ごみ屋敷対策の実効性 一 独居・高齢・孤立化社会への自治体対応策

## 環境対策条例の立法と運用

ごみ屋敷対策

■ 体裁 : A4判 / 234頁  
 ■ 発行 : 2013年8月2日  
 ■ 定価 : 7,193円(税・送料込)  
 (本体6,660円)  
 ■ 研修会参加者特価 : 6,500円



[編集(執筆)] 宇賀 克也 / 東京大学大学院法政学政治学研究所教授  
 [執筆] 辻山 幸宣 / 公益財団法人 地方自治総合研究所所長  
 島田 裕司 / 足立区生活環境調整担当課長(東京都)  
 山本 吉毅 / 荒川区環境課長(東京都)  
 清永 雅彦 / 杉並区環境課生活環境担当係長(東京都)

対策実施事例と条例の  
 制定・運用・特徴

### 【研修会の参加要領】

■ 日時 : 2017年3月29日(水) 10:00～16:50  
 ■ 会場 : 剛堂会館会議室(案内図は申込後送付)  
 東京都千代田区紀尾井町3-27 TEL 03-3234-7362  
 ■ 申込方法 : 下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい  
 (FAX・郵送・メール等)。

※参加費の払い戻しは致しませんので、申込まれた方のご都合が悪い場合は  
 代理の方の出席またはメディア参加とさせていただきます。

### ■参加費(1名分)

	1名参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	25,000円
一般	35,000円	35,000円

※メディアCDには、坂本氏・荒井氏(世田谷区)のご講演  
 は収録されません。メディア参加の方へは、研修会開催  
 後に音声CDと資料及び請求書をお送り致します。

### ■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替)  
 ・現金書留・当日払い  
 みずほ銀行麹町支店 普通1159880  
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658  
 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767  
 郵便振替:00110-8-81660

口座名: 榎地域科学研究会

お申し込み・お問い合わせ

あすの街と村を考える  
 地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106  
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993  
 URL : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 2017年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX : 03(3234)4993 MAIL : machi@chiikikagaku-k.co.jp

■ 研修会の参加 『実践期の空き家対策―そのメニューと利活用戦略』 : □当日参加 □メディア参加  
 ■ 出版物の購入 □空き家・巻2 『空き家対策の自治体政策体系化』 \_\_\_\_\_ 冊 □空き家・巻1 『空き家等の適正管理条例』 \_\_\_\_\_ 冊  
 □空き家・巻3 『行政代執行の手法と政策法務』 \_\_\_\_\_ 冊 □『環境対策条例の立法と運用』 \_\_\_\_\_ 冊

勤務先 \_\_\_\_\_ 所在地 〒 \_\_\_\_\_ 連絡担当者 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_

参加者氏名 \_\_\_\_\_ 所属部課役職名 \_\_\_\_\_

〈通信欄〉○をつけてください

・支払方法(銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)  
 ・必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

請求書等宛名: \_\_\_\_\_

※ご記入いただいた個人情報は当会の活動(セミナー・出版物等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。